

扶養対象者状況調査書(現況届)

※押印不要の為、下記確認欄に☑が必要です。

決	常務理事	事務長	事務次長	担当
裁				

被扶養者届及び被扶養者申請書附属調査書

被保険者の	記号 番号	氏名	住所			
被扶養者の認定 を受ける者の	氏名	性別 男・女	生年 月日	昭・平・令 ・	被保険者 との続柄	住所

扶養の理由

1. 扶養するまでの経過 (申請するまでの「被扶養者の認定を受ける者」の状態)

2. 被保険者が扶養しなければならない理由 (参考)障害等で就労できない場合もこちらに状況を詳しく記入

3. 「被扶養者の認定を受ける者」が親や兄弟姉妹の場合、被保険者以外に扶養義務のあるものがないか (参考)妻・子の場合は記入不要

収入の有無

4. 今年の収入について (参考)有・無に☑ ⇒ 有の場合、詳細を記入

有 ① 1月～現在までの収入(パート等) 円 合計

無 ② 今後の収入見込額 円 円

5. 商業を営んで得る収入について (参考)有・無に☑ ⇒ 有の場合、詳細を記入

有 ① 営業の場所 居住地と同じ 別の場所 ③ 1か月の売上 円

無 ② 営業の内容 ④ その他

6. その他の収入について (参考)有・無に☑ ⇒ 有の場合、詳細を記入

有 ① 退職金(年 月 日退職) 円 ④ 株式売却等投資所得(年) 円

無 ② 家賃等不動産収入(1か月) 円 ⑤ 利子、配当(年) 円

③ 山林収入(年) 円 ⑥ 農業収入(年) 円

7. 年金、恩給について (参考)有・無に☑ ⇒ 有の場合、詳細を記入

有 ① 名称 年額 円

無 ② 名称 年額 円

8. 雇用保険失業給付について (参考)有・無に☑ ⇒ 有の場合、詳細を記入

有 ① 支給期間 年 月 から 年 月 まで

無 ② 支給金額 月額 円 合計 円

③ 受給終了日 年 月 日

9. 生活保護法の扶助について (参考)有・無に☑ ⇒ 有の場合、詳細を記入

有 ① 生活扶助 円 合計 円

無 ② 医療扶助 円 円

※別居の方のみ

10. 同居していない理由

11. 別居先にはどなたが暮らしていますか (参考)いずれか☑ ※被保険者からみた続柄で表示

被扶養者の認定を受ける者のみ 被扶養者の認定を受ける者及び以下の者

夫 妻 子 兄弟姉妹 孫 その他()

12. 送金状況について➡別途【扶養に関する申立書】に詳細記入してください (参考)①は記入、②はいずれか☑

① 被扶養者の認定を受ける者へ、毎月 円

② 送金方法 銀行振込(控え 有 無) 現金書留(控え 有 無)

確認欄

この届出については、①または②の要件を満たしたものである。※☑をお願いします。

①申請者本人(被保険者)が作成したものである。

②記載内容については誤りがないか申請者本人が確認している。

◎必ずすべて記入して下さい。未記入箇所がある場合、扶養認定ができないことがあります。

★添付書類は裏面(次頁)参照

- (注意事項)
- ◎続柄には、実母・義母・長女・妻の連れ子等、続柄を詳しく記入してください。
- (1.について)勤めていた者は、会社名、所在地、勤続年数(年 月 から 年 月 まで)を、商業・農業に従事していた者は、従事しなくなった事情を記入
- (2.について)障害等ある方は、現在の状況を記入
- (3.について)例えば母を扶養する場合、被保険者に兄・姉がいて、被保険者と複数人で月々の生活費を出しあっているようなときはその状況や援助金額等を詳しく記入
- (4.について)1月から現在までの収入については、会社勤務の実績のある者は当該期間の給与明細または源泉徴収票等を添付

事業主証明欄

上記の通り、相違ないことを証明します。

(千 -) 令和 年 月 日提出

事業所所在地

事業所名称

事業主氏名

電話番号 TEL ()

被扶養者認定(資格確認)申請時必要添付書類

添付書類等				1	2	3	4	5	6	7		
				書扶養対象者状況調査(現況届)	住世帯(家族)全員の住民票	証在学証明書又は学生証の写	の徴り所得証明書の写(給与明細等・源泉徴収書又は確定申告書)	支年金裁定通知書又は給付通知書の写	書金融機関の振込受領書又は通帳の写	者障害認定者の写(障害者手帳等)		
被扶養者	配偶者			○	○	○	○	○	注○	○		
	子	満15歳以下(中学校卒業まで)			○							
		15歳以上 (中学校卒業後)	在学中	同居	○	○	○	高校卒業以降 ○			○	
				別居	○	○	○				○	
		その他 ※20歳未満まで	同居	○	○		○	○		○		
				別居	○	○		○	○	注○	○	
		曾祖父母・祖父母・父母			同居	○	○		○	○		○
	別居	○	○		○	○		注○	○			
	被保険者との続柄	満15歳以下(中学校卒業まで)			○	○						
		15歳以上 (中学校卒業後)	在学中	同居	○	○	○	高校卒業以降 ○			○	
				別居	○	○	○			注○	○	
		その他 ※20歳未満まで	同居	○	○		○	○		○		
				別居	○	○		○	○	注○	○	
		兄弟			○	○	○	○	○		○	
		※その他の続柄			○	○	○	○	○		○	
		配偶者との続柄	※父母			○	○	○	○	○		○
			※その他の続柄			○	○	○	○	○		○

- (注) 1. ※印の被扶養者は、被保険者と同居していることが必須条件である。
 2. 注○は「同居」及び「被保険者の単身赴任」による別居の場合は不要。
 3. 所得証明書は直近の総所得額(控除前総所得額)が記載されているものを提出ください。
 総収入金額を確認するので「*****」など省略しないで明記されているもの。
 4. 住民票は省略なしで、続柄記載されているすべてのページをご提出ください。
 5. 20歳未満であっても、お子様の再認定は行っておりません。
 (ただし、医師の診断書または障害者手帳(写)の提出者は除く)

●配偶者で、被扶養認定申請を行う者が、前職を離職(退職)し無職・無収入になった場合(追加提出書類)

- ・健康保険資格喪失証明書
- ・雇用保険受給の意志有りの者・・・雇用保険受給資格者証の画面の写
- ・雇用保険受給の意思無し又は受給延長の者・・・離職票の写

上記の添付書類等他、個々の事由により健康保険組合が必要と認めた証明書等を別途提出して頂くことがあります。

◆必要添付書類の提出がない場合は、被扶養者資格申請が無効・取消しとなります。

◆公的書類の有効期限は、発行日より3か月以内のものに限りますので、ご注意ください。